## 地域との協働 その⑤

- ・外国人観光ガイド
- ・商業・農業・工業の連携
- ・キクラゲを使った商品開発

01. 地域との協働 その⑤



03. その一方、外国人観光客は激増している。 (※H30年度時点)



05. 観光案内所によると、道に迷って、困っている外国人観光客もいる。



07. 観光ガイドの計画と実施。



02. 人吉球磨地区の人口は激減しており、地域産業が衰退してきている。



04. 外国人観光客の旅行消費額は1人あたり15.5万円。外国人観光客8人で地域住民1人の年間消費額と同じ。



06. そこで外国人観光客へのガイドと、キクラゲを使って、観光目的で人気の高い「和食」の商品開発を企画。



08. 日本の古い「モノ、コト」。浴衣、茶道、 組物、ウンスンカルタを紹介。



09. 組物とは大きな屋根を支える日本の 伝統建築(宮大工の技法)。



11. ウンスンカルタとは日本で唯一、人吉に 伝承されているカルタ遊び。



10. 球磨工業高校の伝統建築コースの生徒に組物のパズルを作ってもらった。



12. ガイド当日。シンガポール出身のお客 様達をガイド。



13. 旅館で浴衣に着替えて、記念撮影。



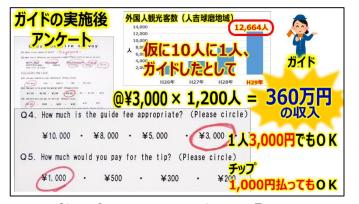
14. 青井阿蘇神社で手水や参拝、組物を英語で説明、組物のパズルも体験。



15. お茶屋さんで、抹茶をたてて、飲んでいただいた。



16. ウンスンカルタを英語で説明し、一緒 にプレーしてもらった。



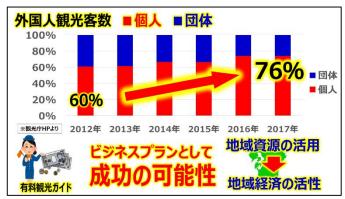
17. 参加者のアンケート結果。「3,000 円のガイド料金でも良い」との意見も。有 料観光ガイドの可能性を感じた。

## キクラゲを使った商品開発

19. 生産量日本一のキクラゲを使った 商品開発。



21. その後、試作、原価計算を繰り返し、新商品「このキクラゲで、ご飯3杯!」が完成。



18. 個人の外国人観光客が増加する中 (H30年度時点)、観光ガイドはビジネス プランとして成功の可能性もある。



20. ブームではなく、「ご飯のお供」のような定番にしたい。 農業高校で生産したベーコン、味噌を使用した。



22. H29年度に開発したタイピーエン・ピロシキも普及活動を行った結果。県南のご当地グルメに認定。県内7店舗で販売。